

I 教育目標

自立と協調

自立…良いこと悪いことの判断をし、自分で決めて行動すること

協調…他者の意見を受け入れたうえで自分の意見も伝え、よりよい方向で一緒に活動していくこと

2 目指す学校像 「違いを認め、高め合う学校」

- (1) 児童にとって安全で、安心して通える学校
- (2) 教職員が、児童理解に努め、保護者・地域と力を合わせて教育活動にあたる学校
- (3) 保護者・地域住民にとって信頼がおけ、誇りに思える学校



3 中・長期的な目標

- (1) 基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得を図るとともに、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力や学習への意欲を高め、確かな学力を育成する。
- (2) 人権尊重の理念に対する正しい理解を導くとともに、思いやりの心や規範意識を育て、豊かな人間性・社会性を育成する。(重点目標)
- (3) 体力を向上させるとともに、危険から身を守る能力や態度を育て、活力ある健康な児童を育成する。
- (4) 家庭・地域に開かれた学校づくりを進め、信頼・協力の関係を確立する。

4 今年度の重点目標と具体的方策

(1) 学力向上

① 確かな学力の定着

- ・松林タイムでの「朝読書」や「対話型鑑賞」の実施
- ・「題意を把握すること」
- 「根拠を基に自分の考えを言う」ことで問題解決能力を高める
- ・「はむらの授業指針」をもとにしたOJTの充実、ICTの効果的な活用による授業改善

② 授業規律・特別支援教育

- ・チャイム着席・話の聞き方
- ・学習用具の管理への指導
- ・個への適切な理解・支援による全ての児童の学習・生活上のニーズへの対応

③ 学びの習慣化

- ・学年×10分の家庭学習の定着

(2) 豊かな人間性の育成

① 人権・道徳教育の充実

- ・人権教育プログラムを活用した教職員研修・授業の実施
- ・「はむらの道徳科授業指針」をもとにした授業改善
- ・全校道徳の実施
- ・特別活動、生活指導の充実・改善
- ・学級活動（1）の実践による児童主体の活動の推進
- ・プロジェクトアドベンチャーの導入
- ・縦割り班活動の常時活動化

② いじめ対策

- ・いじめ総合対策を活用した教職員研修、年に3回以上のいじめに関する授業の実施
- ・いじめアンケートの実施（毎月）
- ・「おはなシート」の活用による児童の相談体制の強化
- ・市教育委員会と連携した組織的な早期発見・対応の取組

(3) 健全育成・安全指導

① 体力向上への取組

- ・体力向上月間の設定と都・全校体力テストの実施
- ・校庭の遊具等を活用した行間遊び

② 不登校対応

- ・スクールカウンセラー・登校支援コーディネーターを中心とした教育相談
- ・市の教育相談室との連携
- ・登校支援教室「にこにこルーム」の設置

④ 安全指導

- ・年間を通した「一声指導」の実施と、週の指導計画を活用した計画的な安全指導
- ・家庭と連携した生活習慣や食習慣、保健指導、アレルギー対応の充実・改善
- ・CS委員・保護者アンケート等をもとにした評価と改善

(4) 開かれた学校

① 保護者・地域とのコミュニケーション

- ・学校・学級・専科だより・HP等での情報発信
- ・保護者対応・連携の充実

② 開かれた教育課程の実現

- ・わくわくプロジェクトの実施
- ・武蔵野美術大学・市内建築家「鑑賞・創作活動」
- ・PTA「学校美術館」
- ・地域幼稚園保育園「交流活動」
- ・羽村第二中学校「小中連携交流活動4・6年」
- ・羽村高等学校「補習教室ボランティア」
- ・羽村特別支援学校「交流及び協働学習、パラスポーツ体験」
- ・スイミングセンター「水泳・水遊び」
- ・羽村図書館「朝学習・お話会」
- ・羽村市動物公園「わくわくZOOプロジェクト」
- ・めぐみネット羽村「わくわく学級園」

③ 学校の教育改善

- ・CS委員・保護者アンケート等をもとにした評価と改善

学級編成・児童数（令和7年7月1日現在）

学級編成	1年	2年	3年	4年	5年	6年	まつのこ	児童数計
児童数	33	24	29	19	19	34	33	227

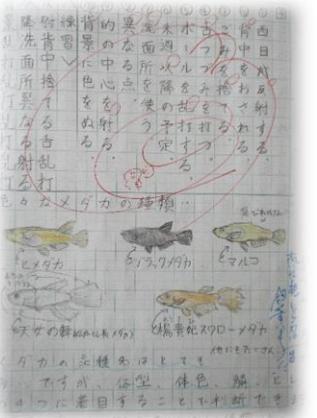
特色ある教育活動



羽村特別支援学校との交流



ボランティアによる読み聞かせ



自主学習の取組



松林美術館



コミュニティ・スクール委員会の活動



学級園活動（めぐみネット羽村の方々）



「にこにこルーム」の設置



中学生とのあいさつ運動



わくわくアート



羽村動物園登校



スイミングセンターでの水泳

●上記方策を着実に実施するため、また、教職員が児童とかかわる時間を十分に確保するため、年間を通じて、会議の時間や回数の見直し、各分掌の業務を精選する等、働き方改革を推進する。

主な学校行事

1学期	2学期	3学期
4月 始業式・入学式 授業参観・保護者会 1年生を迎える会 はたらく消防の写生会	8月 松林サマースクール 9月 始業式 学校公開日 10月 遠足3, 4年 創立50周年運動会 11月 持久走月間 就学時健診 創立50周年記念式典	1月 冬季休業日 始業式 繩跳び月間 2月 創立50周年松林フェスタ（展覧会） 学校公開・校内書写展 道徳授業地区公開講座
5月 体カテストセンター水泳～9月まで 高尾移動教室（5年）遠足1, 2年	12月 体力向上月間 保護者会 宿泊学習（まつのこ学級） 終業式 冬季休業日	新1年生保護者会 6年生を送る会 二中新入生説明会・体験入学 保護者会 離任式 卒業式 修了式
6月 学校公開日		
7月 日光移動教室（6年）終業式 夏季休業日 個人面談 学習教室		

沿革

昭和
50. 4. 1 羽村町立松林小学校開校 初代校長 竹永 秀雄 敷地16,001m ² 鉄筋4階建普通教室15特別教室4 延3,326m ²
4. 7 母体校（富士見小）から385名の児童を受け入れ
6. 27 体育館鉄筋2階建802m ² プール25m×13m 完成
7. 5 開校記念式典
52. 3. 5 校歌完成 作詞：関根 榮一 作曲：湯山 昭
3. 8 校旗完成 原作者：島原 敏美
4. 5 増築校舎完成 普通教室 26 特別教室 4 管理関係室 9
54. 4. 1 山岸 弘和 二代目校長として就任
55. 5. 1 羽村町立武蔵野小学校開校 児童384名転出
56. 5. 1 尾形 五朗 三代目校長として就任
58. 4. 1 若尾 忠 四代目校長として就任
60. 2. 1 創立10周年記念誌発行
60. 4. 1 清水 俊光 五代目校長として就任
63. 4. 1 高林 泰彦 六代目校長として就任
平成
3. 11. 1 羽村市市制施行 名称変更「羽村市立松林小学校」
4. 4. 1 翠川 文彦 七代目校長として就任
7. 4. 1 宮下 昌洋 八代目校長として就任
8. 2. 16 長島 忠義 九代目校長として就任
3. 1 創立20周年記念誌発行
10. 8. 31 大規模改修工事終了
11. 4. 1 千馬 英雄 十代目校長として就任
8. 31 コンピュータ室工事終了
13. 6. 25 インターネット工事終了
14. 3. 12 学校110番設備設置工事終了 インターホン設置
15. 4. 1 森田 克巳 十一代目校長として就任
16. 4. 6 2学期制施行 4・5・6学年の移動教室を開始
9. 24 体育館耐震工事終了
17. 11. 3 創立30周年記念式典挙行
18. 4. 1 佐藤 美知子 十二代目校長として就任
19. 4. 1 情緒障害等通級指導学級（コミュニケーションの教室）開設
10. 9 通級指導学級開級式 通級指導学級教室設置改修工事終了 コンピュータ室改修工事終了
12. 27 ひょうたん池改修工事終了
20. 4. 1 渡邊 慎吾 十三代目校長として就任
21. 2. 12 文部科学省特別支援教育研究協力校研究発表会
20・21年度 羽村市研究指定校「共生社会を目指した特別支援教育の推進」
20・21年度 東京都スポーツ教育推進校指定
22年度 体力向上推進優秀校受賞
22. 9. 7 日本初羽村市動物公園内登校開始（オープニングセレモニー）
12. 1 校庭改修 校庭芝生化施行開始
23. 4. 1 武藤 和裕 十四代目校長として就任 5. 30 運動会にて校庭芝生化オープニングセレモニー
24. 6. 15 地域防災訓練実施
26. 1. 1 電子黒板配備
26. 4. 1 仙北谷 仁策 十五代目校長として就任
27. 4. 1 まつのこ学級（情緒固定学級）開級
28. 4. 1 東京都道徳教育推進拠点校の指定
29. 4. 1 濑戸 隆幸 十六代目校長として就任
29. 4. 1 東京都教育委員会人権尊重教育推進校の指定
30. 4. 1 羽村市教育研究指定校（第1年次）
31. 4. 1 羽村市教育研究指定校（第2年次）
令和
2. 2. 13 東京都教育委員会表彰（人権教育の推進）
3. 1. 12 文部科学大臣顕彰（人権教育の推進）
3. 4. 1 鳥居 夕子 十七代目校長として就任 1人1台端末配備
6. 4. 1 松林小学校 コミュニティ・スクール開始
7. 4. 1 古瀬 義房 十八代目校長として就任
7. 11. 29 創立50周年記念式典挙行

令和7年度



学校要覧



羽村市立松林小学校

SHORIN ELEMENTARY SCHOOL

〒205-0012 東京都羽村市羽4122-2

TEL 042-554-7800 FAX 042-555-4164

E-mail shorin-es@hamura-school.ed.jp